

**DIA DORA**

ルームミラー型ドライブレコーダー

**NDR-167M**



# 取扱説明書 兼 保証書



このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本書は車載用ドライブレコーダー本体およびシステムに関する取扱説明書です。

- ご使用の前には、本書をよくお読みの上、記載された内容にしたがって正しくご使用ください。
- 裏表紙の保証書に「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているか必ずお確かめの上、本書とともに大切に保管してください。

V.005



# 目次

---

## はじめに

- 免責事項／使用前の注意 ..... 1
- 使用上の注意 ..... 2

## 製品内容

- 内容物 ..... 5
- 各部の名称 ..... 6

## 取り付け方法

- 取り付ける前に必ずお読みください ..... 7
- 取り付け方 ..... 8
- 本体への接続
  - ・ シガーソケットへの接続 ..... 10

## 基本動作説明

- 起動する～動画／静止画モード～電源を切る ..... 11
- 記録したファイルを再生／表示する ..... 15
- 設定をする ..... 17
- microSDカードについて ..... 21
- 記録ファイルについて ..... 22

## トラブルシューティング

- 故障かな？と思ったら ..... 24

## 本体仕様/アフターサービス

- 仕様 ..... 26
- 基本操作一覧 ..... 27
- アフターサービス ..... 28

## 保証書

裏表紙

はじめに

# 免責事項／使用前の注意

## 【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・本製品（ソフトウェア含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中にデータ等が消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・正常に取り付けられていない場合、本製品が落下することがあります。  
誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・microSDカード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。microSDカードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となり、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・microSDカードの消耗に起因する故障、または損傷については当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。



安定的な動作のため、1～2週間に一度のmicroSD/SDHCカード（以下、microSDカードと表記します）のフォーマットをおすすめします。

microSDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいmicroSDカード（Class 6以上）に買い替えることを推奨します。

## 【使用前の注意】

- ・取扱説明書および本製品の仕様に関して、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書に掲載されているイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
- ・本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたら、サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いします。

# はじめに 使用上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用の前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への人的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願い致します。

■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならない内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していたく「強制」内容です。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や湿度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ず本体を外して保管してください。

## ⚠ 警告

 ケーブル類は、運転操作の妨げにならないようにまとめてください。ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。 事故・ケガの原因となります。	 水、湿気、蒸気、ホコリ等が多い場所には設置しないでください。 事故・火災・感電・故障の原因となります。
 本機は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けください。 事故・ケガの原因となります。	 microSDカードを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。 誤って飲み込んだりケガなどの原因になることがあります。
 本機を分解・改造したり、衝撃を与えるたりしないでください。 火災・感電・故障の原因となります。	 本機またはケーブルをエアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けないでください。 事故・ケガの原因となります。
 本機を医療機器の近くで使用しないでください。 電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。	 本機に付属の部品以外は使用しないでください。 指定以外の部品を使用しますと、破損したり正常に設置できずに外れることがあり、危険です。
 本機のレンズ部を清潔にしてください。 本機のレンズ部に異物またはステッカーなど視野を妨げるものがある場合には正常録画ができません。また、周りに物が置いてある場合にもガラスに反射して見える場合がありますので、周りには物を置かないようにしてください。	 本機の画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。 ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。事故・火災・感電の原因となります。

 本機は外国車では使用できない場合があります。	 走行中は製品の操作をしないでください。
 シガーエンターヒューズの交換は規定容量のものを使用してください。  規定容量を超えるヒューズを使用した場合、火災や故障の可能性があり危険です。	

## !**注意**

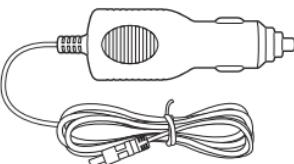
 適正温度以上の高温ならびに以下の低温で使用しないでください。  本機は-10℃～60℃で正常に動作します。	 一定以下の衝撃/事故では、イベント録画されない場合があります。  常時録画になります。
 取り付けはしっかりと行ってください。  製品動作に問題を起こしたり脱落/落下する恐れがあります。	 本機を濡れた手で触らないでください。  感電やケガの原因となります。
 本機を拭くときはベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。  製品に傷がつくことがあります。本機を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。	 本機内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。  故障の原因となります。

# 製品内容 内容物

---



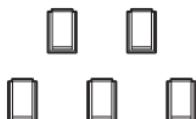
本体  
NDR-167M



専用シガーエレメントアダプター  
OP-CA16D  
(DC12V/24V)  
ケーブル長: 3.5m



取付バンド 2個  
OP-B167MD  
※本体に装着済



ケーブル固定クランプ  
OP-CC5  
(5個)



microSDカード  
OP-SD8C10  
(8GB Class10)



取扱説明書 兼 保証書  
OP-M167MD  
(本書)

※内容物がすべて揃っていることを確認してください。

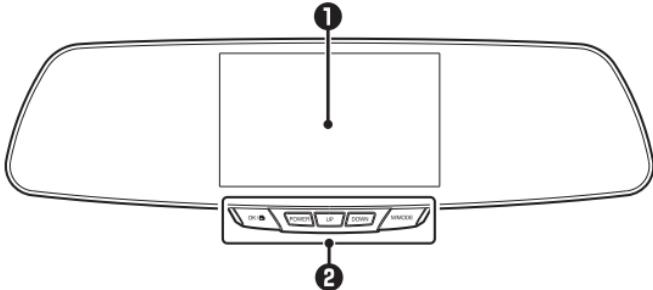
※8~32GBまでのmicroSDカード (Class 6以上) に対応しています。

※付属品は保証対象外となります。

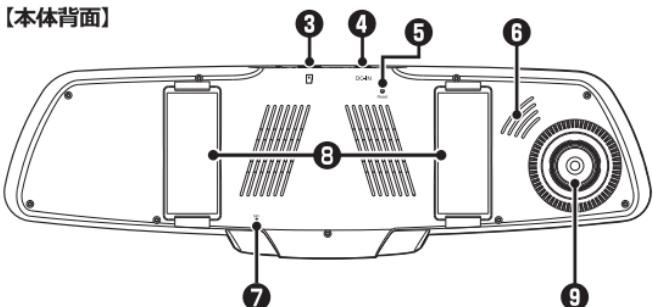
## 製品内容

# 各部の名称

### 【本体前面】



### 【本体背面】



#### ① LCD (液晶ディスプレイ)

記録中の映像、設定内容などを表示します。

#### ② 操作ボタン

本体の操作や設定を行います。

#### ③ microSDスロット

記録用のmicroSDカードを挿入します。

#### ④ 電源端子 (DC-IN)

専用シガーエレメントアダプターを接続します。

#### ⑤ リセットボタン

本機を強制的に再起動する際に使用します。

#### ⑥ スピーカー

録画ファイルの音声や効果音が出ます。

#### ⑦ マイク

録画時に周囲の音を録音します。

#### ⑧ 取付バンド

純正のルームミラーに取り付けるときに使用します。

#### ⑨ カメラレンズ

車両前方を撮影します。

## 取り付け方法

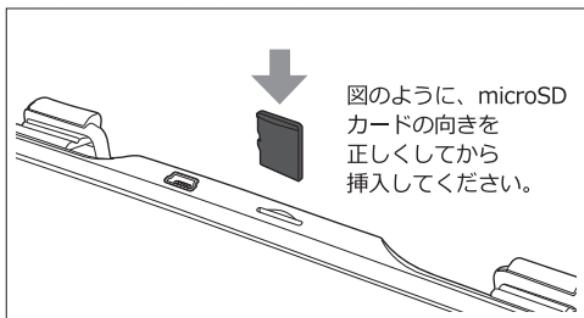
# 取り付ける前に必ずお読みください

### 取り付け時の注意事項

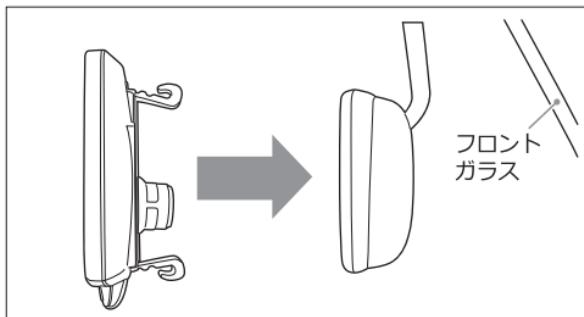
- 取扱説明書にしたがって正しく取り付けてください。  
誤った取り付けは、道路運送車両法違反となります。
- 純正ルームミラーの形状、または周辺の干渉物によっては取り付けできない場合があります。
- 本機の鏡面に衝撃を与えないでください。
- 本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置すると、誤動作を起こす可能性があります。
- 本機の取り付けにより、サンバイザーが使用できない場合があります。
- 本機が純正ルームミラーにしっかりと装着されていることをご確認の上、走行してください。
- 本機は純正ルームミラーに直接取り付けるため、振動により、ミラーが振れてしまうことや、純正ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。
- 本機を装着すると、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。
- 本機は純正ルームミラーと視界の範囲が異なります。ご了承ください。
- 本機の周囲に他のものを配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。
- 本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機等を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- TVアンテナの近くで使用すると、ノイズが発生したり、音飛び、感度低下の原因となる場合があります。アンテナからできるだけ離して設置し、干渉しないかどうかご確認ください。
- 純正ルームミラーの取付バンドは、時間が経過すると劣化します。劣化すると製品の脱落／落下につながりますので、新しい取付バンドに交換してください。詳しくは、サポートセンターにお問い合わせください。
- 本体取付時に、レンズ部分の保護フィルムを必ずはがしてからお取り付けください。

# 取り付け方法 取り付け方

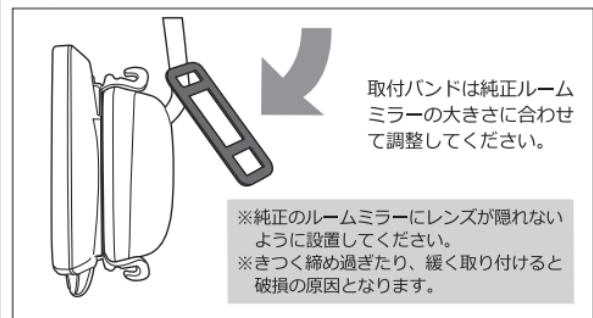
- ①本体上部のmicroSDスロットに、microSDカードを図のように「カチッ」と音がするまで挿入します。



- ②本機についている取付バンドを外して、純正ルームミラーに本機を取り付けます。



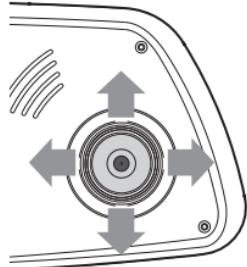
- ③純正ルームミラーの後方から、取付バンドを本機に取り付けます。



- ④本機と一緒に、ルームミラーの角度を調整します。



## ⑤本機のカメラの角度を調整します。



カメラは上下左右に動きます。  
モニターで確認しながら適切な位置を決めてください。

※カメラの調整は、電源オンのとき  
モニターが映っていることを確認してから行ってください。

※カメラレンズに触れないようにしてください。



電源をオンにした後、適切な場所を映しているか、モニターを一度確認してください。

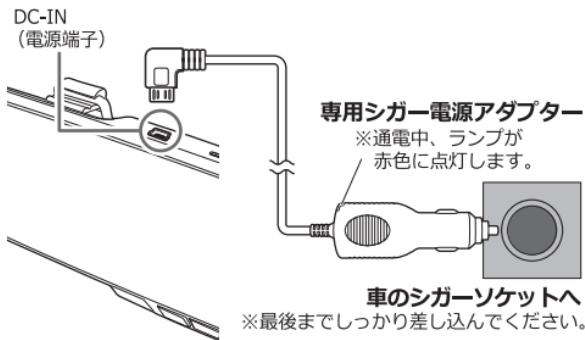


- ・取り付けおよび角度の調整を行う場合、必ず純正ルームミラーを持ちながら行ってください。本機が外れたり、取付強度の弱い一部の車両（軽自動車やフロントガラス接着型の車など）の純正ルームミラーが破損するおそれがあります。
- ・microSDカードを挿入する向きにご注意ください。間違った向きで無理やり押し込むと、本機及びmicroSDカードが破損する原因となります。
- ・microSDカードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- ・取り付ける前に、本機に電源コードが接続でき、ボタン操作が行える位置かどうかをご確認ください。

# 取り付け方法 本体への接続

## シガーソケットへの接続

専用シガー電源アダプターを本機と車両のシガーソケットに接続します。（通電すると電源が入ります）

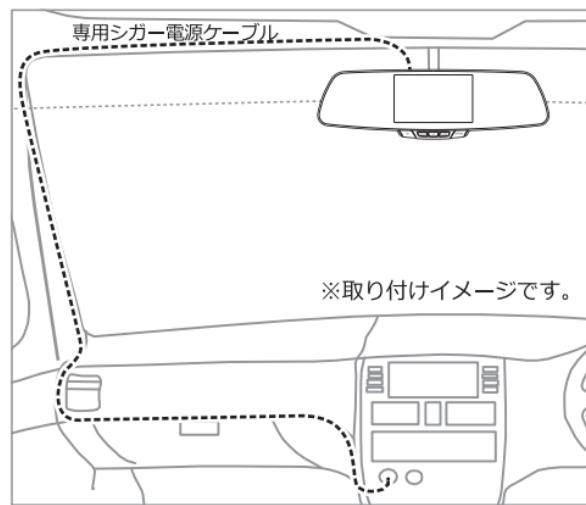


- ・シガーソケットの中に異物がないか確認してから、専用シガーエレメントアダプターを入れてください。
- ・本機はDC12/24V車対応です。シガーソケットの形状（外国車等）によっては使用できない場合があります。



**付属の専用シガーエレメントアダプター以外の電源ケーブルは、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。**

ケーブルが視野の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように、付属のケーブル固定クランプで配線します。



※配線によっては、まれに他の機器と干渉し合うことがあります。その場合、別の配線をお試しください。



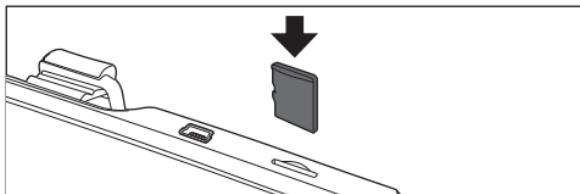
- ・走行中、落下しないようにしっかりと取り付けてください。
- ・取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
- ・車種によっては、エンジンを切っても電源が切れない場合があります。その際は手動で電源を切るか、シガーソケットから電源ケーブルを取り外してください。

## 基本動作説明

# 起動する～動画／静止画モード～電源を切る

### 起動する

- ①本体上部のmicroSDスロットに、microSDカードを挿入します。



- ②専用シガー電源アダプターを接続します。( $\rightarrow$ P.10)

- ③電源が入ると、モニターに起動画面が表示されます。



- ・車のACCオン／オフに連動して電源が入ります。
- ・また、POWERボタンを約3秒間長押ししても電源が入ります。

- ④起動画面が表示された後、録画画面に切り替わります。



録画を開始すると、画面上部に録画時間が表示されます。



※カードが挿入されていないと、「SDカードを挿入してください。」と表示されます。



- ・電源をオンにしたとき、通電していないと自動的に録画が開始されません。
- ・ご購入時、または長時間使用していなかった場合には、録画開始の前に「時間設定」を必要とする場合があります。その際には時間を設定してから続けて使用してください。 ( $\rightarrow$  P.19)

## 録画する

microSDカードが挿入された状態で本機を起動すると、自動的に常時録画を開始します。



### ① 動画モード

動画モードでは が表示されます。

### ② 録画時間／録画可能時間

録画中は録画時間(赤)、停止中は録画可能時間(白)が表示されます。

### ③ 解像度

録画中の映像の解像度を表示します。

### ④ アイコン

録画中の本機の状態を表示します。

### ⑤ 現在時刻

現在の時刻を表示します。

### ⑥ 日時表示

現在の時刻を表示し、録画ファイルに反映されます。

## 【録画中の操作方法】



: 録画を開始／停止します。

録画中に押すと、録画を停止します。

もう一度押すと、新しいファイルとして録画を開始します。



: LCD表示をオン／オフします。



: 音声録音をオン／オフします。

録音しているときは 、録音していないときは が表示されます。



: 録画中に長押しすると、現在録画している映像を保護します。

保護されると、画面左上に が表示されます。

その次のファイルは自動的に常時録画に戻り、 が消えます。

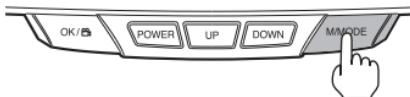


## 静止画モードを表示する

- ①本体の電源がオンになっていることを確認します。録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。  
(※録画中は、モード切替ができません。)



- ②M/MODEボタンを1回長押しして、静止画モードを表示します。



- ③以下の画面が表示されます。



① 静止画モード 静止画モードでは が表示されます。

② 解像度 撮影する写真的解像度を表示します。

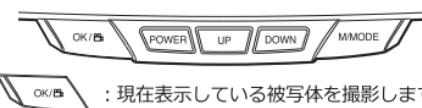
③ アイコン 撮影中の本製品の状態を表示します。

④ 現在時刻 現在の時刻を表示します。

⑤ ファイル名 ファイル名が表示されます。

⑥ 日付表示 撮影した画像に日付が反映されます。

### 【静止画モードの操作方法】



: 現在表示している被写体を撮影します。



: LCD表示をオン／オフします。



: 短押し…設定メニューを開きます。  
長押し…再生モードに切り替わります。



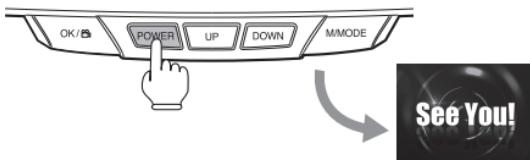
録画を停止した後、M/MODEボタンを長押しすると、「動画モード」→「静止画モード」→「再生モード」の順にモード切替をします。



録画中は、モードの切替やメニュー画面を開くことができません。必ず録画を停止してから、モードを切り替えたりメニュー画面を開いてください。

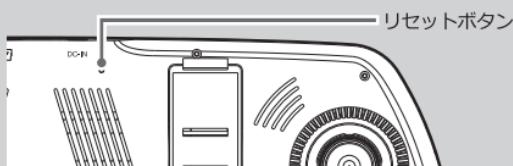
## 電源を切る

- 車のエンジンを切ったり、シガーエンターライアードアダプターを抜くと、10秒後に終了画面が表示されて電源が切れます。
- POWERボタンを約3秒間長押しすると、終了画面が表示されて電源が切れます。（録画中の場合、録画しているファイルを保存します。）



## 【リセットする】

「ボタンを押しても反応しない」「画面がフリーズしてしまった」など、本機が動作しなくなったり誤動作を起こした場合、本体背面のリセットボタンを押して再起動してください。



※先端の細いもので、軽く押してください。

## アイコンについて

項目	アイコン	説明
モード		動画モード
		静止画モード
		再生モード
		設定メニュー
保護マーク		ファイルが保護されている状態
音声録音		録音している
		録音していない
microSDカード		microSDカードが入っている
		microSDカードが入っていない
電池残量		電池残量を表示します。 (通電していないときに表示されます)
		通電中（シガーアダプター）

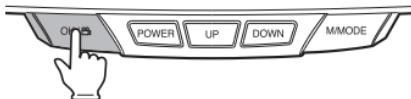
バッテリーの駆動時間は、フル充電で約20分間です。（録画、操作時）  
使用状況により、多少変動します。

## 基本動作説明

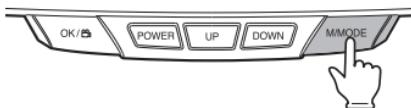
# 記録したファイルを再生／表示する

### 再生モードを表示する

- ①本体の電源がオンになっていることを確認します。録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。  
(※録画中は、モード切替ができません。)



- ②M/MODEボタンを2回長押しして、再生モードを表示します。



- ③以下のような画面が表示されます。



### 【表示画面】

#### ① 再生モード

動画では ▶ 、静止画では ■ が表示されます。

#### ② アイコン

録画／写真撮影したときの状態を表示します。

#### ③ 現在時刻

現在の時刻を表示します。

#### ④ 現在のファイル／全体ファイル

表示しているファイルの順番を表示します。

#### ⑤ ファイル名

再生／表示しているファイル名が表示されます。

●常時録画 : /DCIM/**REC** 撮影順番 .AVI

●イベント録画 : /DCIM/**RSOS** 撮影順番 .AVI

●静止画 : /DCIM/**JPG** 撮影順番 .JPG

#### ⑥ 日付表示

録画／写真撮影したときの日付が表示されます。

### 【再生モードの操作方法】



: 動画の場合は再生を開始します。

: LCD 表示をオン／オフします。

: 記録したファイルを移動します。

: 短押し…ファイルの削除メニューに移動します。  
長押し…動画モードに切り替わります。

## 再生する、削除する

### 【ファイルを再生する】

①再生モードであることを確認してください。

再生したいファイルを選択します。

(※UP、DOWNボタンでファイルが選択できます。)



②OKボタンを押すと、選択したファイルがはじめから再生されます。

※再生モードでは、動画ファイル／静止画ファイルが時系列順に表示されます。

### 【再生中の操作方法】



OK/■ : 再生／一時停止します。

POWER : LCD表示をオン／オフします。

UP / DOWN : 巻き戻し／早送りします。

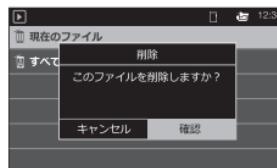
MODE : 長押し…再生前の画面に戻ります。

### 【ファイルを削除する】

①再生モードであることを確認してください。

削除したいファイルを選択します。

(※UP、DOWNボタンでファイルが選択できます。)



②M/MODEボタンを押して、メニュー画面を開きます。  
「現在のファイル」を選択し、OKボタンを押します。

③「このファイルを削除しますか？」と表示されるので  
「確認」を選択し、OKボタンを押します。

④ファイルが削除されると、次のファイルが表示されます。



・選択をキャンセルする場合、「キャンセル」を選択するか  
M/MODEボタンを押します。

・すべてのファイルを削除するには、「すべてのファイル」  
を選択してください。



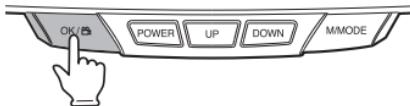
保護されたファイル は再生モードで削除できません。  
microSDカードをフォーマットするか、パソコン等を使用することで、削除することができます。

# 基本動作説明

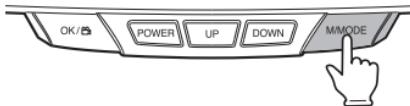
## 設定をする

### 設定メニューを表示する

- ①本体の電源がオンになっていることを確認します。録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。  
(※録画中は、モード切替ができません。)



- ②M/MODEボタンを押して、設定メニューを表示します。



- ③以下の画面が表示されます。



### 設定メニューの操作方法

#### 【メニュー画面の操作方法】



: 項目の決定、解除を行います。

: LCD表示をオン／オフします。

: 項目を上に移動したり、値を増加します。

: 項目を下に移動したり、値を減少します。

: モード画面に戻ります。

再生モードのときにM/MODEボタンを長押しすると、ファイルの削除を行うためのメニュー画面が開きます。  
(→P.16)

動画モード以外の操作をしているとき、録画は行われませんのでご注意ください。

項目	説明
動画解像度 (初期値: HD)	録画時の解像度を設定します。 HD 1280×720 (30fps) VGA 640×480 (30fps)
静止画解像度 (初期値: 1M)	写真撮影時の解像度を設定します。 1M (1280×720 ピクセル) 2M (1600×912 ピクセル) 3M (1920×1088 ピクセル)
録画単位時間 (初期値: 1分)	1ファイルあたりの録画時間を設定します。 オフ※ 1分 2分 3分 (※「録画単位時間」を「オフ」に設定すると、3分単位で録画され、録画が停止します。このファイルは原則的に上書きされません。)
音声録音 (初期値: オン)	音声録音のオン/オフを設定します。
日付表示 (初期値: オン)	録画もしくは写真撮影時に日付を写し込ませる機能のオン/オフを設定します。
衝撃感度 (初期値: 中)	Gセンサーの感度を設定します。感度が高いと敏感に、感度が低いと鈍感になります。 高 中 低 オフ
操作音 (初期値: オン)	操作音のオン/オフを設定します。
日付設定	日付と時刻を設定します。 (→P.19)

項目	説明
言語設定 (初期値: 日本語)	言語を設定します。 日本語と英語の2カ国語から選択できます。
ちらつき防止 (初期値: 50Hz)	撮影時の信号のちらつきを防止するために、ご使用の地域の周波数に合わせて設定します。 50Hz (東日本用) 60Hz (西日本用)
自動LCDオフ (初期値: 1分)	何もしない状態から画面表示が消えるまでの時間を設定します。 オフ (LCDがオフになりません。) 30秒 1分 2分 (LCDが消えている時、いすれかのボタンを押すと表示されます。)
SDフォーマット	microSDカードをフォーマットします。(→P.19)
設定のリセット	本機をご購入時の設定に初期化します。(→P.20)
バージョン	本機のバージョン情報を表示します。

項目にチェック  を入れたいときは、選択した項目でOKボタンを押します。  
チェックを外したいときも同様にOKボタンを押します。



## 日付設定をする



- ①設定メニューから「日付設定」を選択し、OKボタンを押します。  
(※UP、DOWNボタンで項目が選択できます。)



- ②現在の時刻に表示を合わせます。選択中の数値は赤字で表示されます。

設定した時間は、録画や写真撮影のときに反映されます（日付表示がオンのときに有効）。



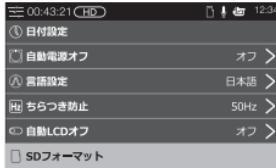
: 値を増加／減少します。



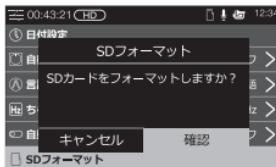
: 次の項目に移動します。

- ③M/MODEボタンを押すと設定を完了し、メニュー画面に戻ります。

## microSDカードのフォーマット



- ①設定メニューから「SDフォーマット」を選択し、OKボタンを押します。  
(※UP、DOWNボタンで項目が選択できます。)



- ②「SDカードをフォーマットしますか?」と表示されるので、「確認」を選択しOKボタンを押します。

- ③すぐにmicroSDカードがフォーマットされます。

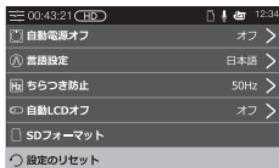


・選択をキャンセルする場合、「キャンセル」を選択するかM/MODEボタンを押します。

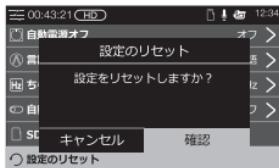
・本機で初めてmicroSDカードを使用する場合、本機でフォーマットをしてください。

・microSDカードをフォーマットすると、全てのファイルが削除されますので、事前にパソコン等へバックアップしておくことをおすすめします。

## 設定をリセットする



①設定メニューから「設定のリセット」を選択し、OKボタンを押します。  
(※UP、DOWNボタンで項目が選択できます。)



②「設定をリセットしますか？」と表示されるので、「確認」を選択しOKボタンを押します。

③設定が初期値に戻ります。

## 初期値一覧

項目	初期値	説明
動画解像度	HD	1280×720の画面サイズで録画します。
静止画解像度	1M	1280×720の画面サイズで撮影します。
録画単位時間	1分	1ファイルあたり約1分で録画します。
音声録音	オン	録画と同時に音声を録音します。
日付表示	オン	録画した映像に日付を反映します。
衝撃感度	中	Gセンサーによるイベント録画を行う際の衝撃感度を「中」に設定しています。
操作音	オン	操作音が出ます。
言語設定	日本語	日本語で表示します。
ちらつき防止	50Hz	50Hzに設定されています。
自動LCDオフ	1分	何も操作しない状態から1分でLCD表示が消えます。



- ・選択をキャンセルする場合、「キャンセル」を選択するか M/MODEボタンを押します。
- ・初期値は、P.20の初期値一覧をご参照ください。

## 基本動作説明

# microSDカードについて

### microSDカードの取り扱い方

- ! microSDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- 本機は8GB～32GBまでのmicroSDカード(Class 6以上)に対応しています。

※必ずClass 6以上を使用してください。

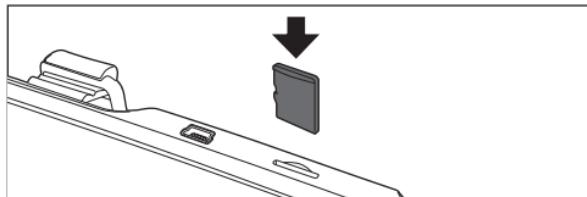
※製品の性質上、全ての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- microSDカードに衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- 録画データの入っているmicroSDカードを使用する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- microSDカードは、初めに必ず本機でフォーマットをしてからご使用ください。
- 安定的な動作のため、1～2週間に1度、microSDカードのフォーマットを推奨します。
- microSDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいmicroSDカードに買い替えることを推奨します。

### microSDカードの入れ方/出し方

#### 【microSDカードの入れ方】

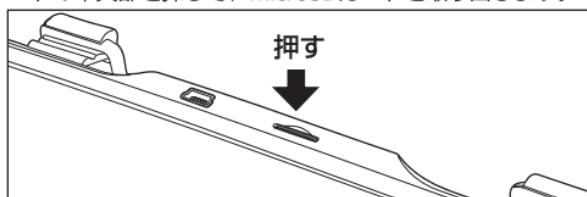
本体の電源が切れていることを確認してから、microSDスロットにmicroSDカードを図の向きに差し込みます。



※microSDカードの向きに注意してください。

#### 【microSDカードの出し方】

本体の電源が切れていることを確認してから、microSDカードの中央部を押して、microSDカードを取り出します。



※microSDカードの飛び出しにご注意ください。

# 基本動作説明

## 記録ファイルについて

### microSDカードの記録データ

下記に表示された記録データは該当の動画／静止画モードの最大値で計算されたものであり、実際とは多少異なります。

#### 【録画時間の目安】

microSDカードの容量による 録画時間			
解像度	8GB	16GB	32GB
HD (1280×720)	約73分	約146分	約292分
VGA (640×480)	約72分	約144分	約288分

※スピードクラス：Class6を使用

※上記値は目安です。

※常時録画、イベント録画（Gセンサー、手動）のすべての録画時間の合計です。それぞれのファイルのmicroSDカード内における領域比率はありません。

#### 【撮影枚数の目安】

microSDカードの容量による 撮影枚数		
解像度	8GB	
3M (1920×1088)	約8万枚	1枚あたり100KB
2M (1600×912)	約10万枚	1枚あたり80KB
1M (1280×720)	約13万枚	1枚あたり60KB

### 常時録画ファイル

起動してから終了するまで録画する通常のファイルです。

- 1ファイルあたりの録画時間は1分、2分、3分、もしくは連続録画（録画単位時間：オフ）に設定できます。連続録画に設定したファイルは3分単位で録画され、録画が停止します。
- **REC00001.AVI**、…、という形式で、microSDカード内の「DCIM」フォルダに保存されます。
- 容量が不足すると一番古いファイルから上書きして保存します。

### イベント録画ファイル

Gセンサーが一定以上の衝撃を感じたり、録画中 M/MODE ボタンを長押しすると、イベント録画として保存されます。

- 録画時間単位は常時録画の設定時間に連動します。
- 保護された状態で保存されます。ファイルを削除したい場合は、パソコンなどを使って削除してください。本機では再生モードで確認／再生することはできますが、保護解除したり、削除することができません。
- **RSOS0001.AVI**、…、という形式で、microSD カード内の「DCIM」フォルダに保存されます。
- イベント録画ファイルは上書きされませんが、microSD カードのフォーマットを行うと削除されます。（→P.19）

## 静止画ファイル

- **JPG00001.JPG**、…、という形式で、microSDカード内の「DCIM」フォルダに保存されます。

## パソコンでファイルを見る

記録ファイルはパソコンで再生／表示することができます。

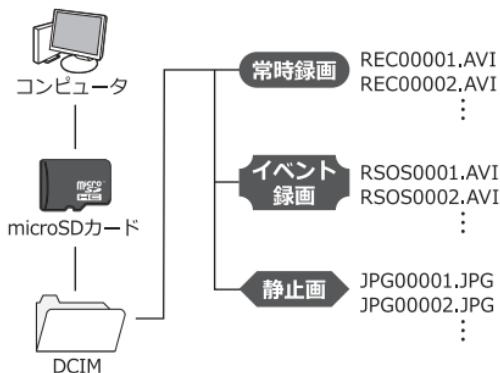
※すべてのパソコンにおいて動作を保証するものではありません。  
※本機とパソコンをUSBケーブル等で直接接続しないでください。

- ①パソコンにmicroSDカードを挿入します。  
(別売のmicroSDカードリーダー等を使用します)
  - ②リムーバブルディスクのmicroSDカードを開きます。
  - ③「DCIM」フォルダを開きます。
  - ④録画ファイルは、以下のプレーヤーで再生できます。
    - ・ Windows 標準のWindows Media Player
    - ・ コーデックに対応した動画プレーヤー（ビデオ:JPEG  
オーディオ:PCM）
- ※MacOS 標準のQuick Time Playerでは再生できません。



ファイルを開けない、正常に再生できない場合はファイルの形式に対応したメディアプレーヤーをお試しください。

- ⑤静止画ファイルは、パソコンのフォトビューアーなどで開くことができます。



※記録ファイルは番号順（0001, 0002, …）に記録されます。  
DCIMフォルダ内では、常時録画、イベント録画、静止画ファイルはフォルダ分けされていません。



microSDカード内に、イベント録画ファイルや保護されたファイルが存在して上書きするための容量が不足していると、「空き容量が不足しています。」とメッセージが表示されます。その場合、別のmicroSDカードを用意するか、ファイルをパソコン等にバックアップしてからフォーマットを行ってください。

# トラブルシューティング

## 故障かな？と思ったら

症 状	処 置	
電源が入らない	専用シガー電源アダプターが正しく接続されているかご確認ください。	P.10
	シガーソケットの内部が汚れていったり、異物がないかご確認ください。	
	専用シガー電源アダプターの内部のヒューズが切れていないかご確認ください。切れている場合、サポートセンターまでご連絡ください。	
microSDカードに記録できない	microSDカードが正しく挿入されているか確認してください。	P.21
	microSDカードは消耗品ですので、長期間使用した場合、正常に動作しない場合があります。その場合、microSDカードをフォーマットするか、新しいmicroSDカードに交換してください。	P.19
	イベント録画ファイルや、別のファイルでmicroSDカードの容量が不足していると、新しい記録ファイルが生成できません。パソコンでイベント録画ファイルを削除するか、micro SDカードをフォーマットして空き容量を確保してください。	P.19
イベント録画ができない	衝撃感度の設定値を上げてください。	P.18
音声録音ができない	音声録音の設定がオンになっているか、ご確認ください。	P.18
	本機のマイク部に異物がないか、マイク部を遮るものがないかご確認ください。	
映像が汚い、映像が乱れる	カメラレンズまたはフロントガラスをきれいに拭いてください。	
	他の電子機器（GPS機能付き製品、VICS受信機、TVアンテナ等）が影響している可能性があります。その場合、できるだけ離してご使用ください。	P.7

症 状	処 置	
LCDが表示されない	本体の電源がオンになっているかご確認ください。	P.11
	自動 LCD オフが設定されていないかご確認ください。自動 LCD オフが設定されている場合、オフにするか、もししくはいずれかの操作ボタンを押すと LCD が表示されます。常に表示したい場合は、オフを選択してください。	P.18
ボタン操作が効かない／画面がフリーズして動かない／誤作動を起こす	本体背面のリセットボタンを押して、再起動を行ってください。	P.14

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入について

エンプレイス・デジタルサポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

# 本体仕様／アフターサービス

## 仕様

### 仕様

サイズ／重量	約 (W)321 ×(H)95 ×(D)17 mm (レンズ部を除く) / 約 295 g
記録媒体	8～32GBまでのmicroSDHCカード (Class6以上) に対応 8GB microSD カード (Class10) 付属
カメラ	100 万画素 HD 対角 140° / 水平 110° / 垂直 85° HD 1280×720 / VGA 640×480
フレームレート	30 fps
音声	マイク、スピーカー内蔵
G センサー	3 軸 G センサー
入力電源	DC12V / 24V に対応
シガーエンターフェース	ガラス管ヒューズ (5mm×20mm) 1A
消費電流	最大 500mA (5V)
動作温度	-10°C ~ 60°C
録画	常時録画 (連続録画、1 分、2 分、3 分) イベント録画 (録画時間: 常時録画に連動) エンジン オン／オフ に連動して記録
動画ファイル形式	AVI (ビデオ: MJPEG、オーディオ: PCM)*
静止画ファイル形式	JPEG (3M、2M、1M)
インターフェース	4.3 インチ LCD (液晶ディスプレイ)
ミラー	平面型

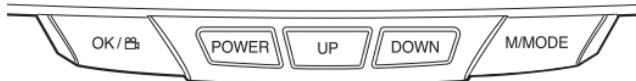
\*一般的な動画プレーヤーで再生できます。AVI (ビデオ: MJPEG、オーディオ: PCM) が再生可能なプレーヤーが必要です。

# 本体仕様／アフターサービス

## 基本操作一覧

操作ボタンの基本的な操作一覧表です。詳細な操作方法は該当するページをご参照ください。

※長押しは、各ボタンを約2秒ほど長めに押すことを示します。



	動画モード		静止画モード	再生モード	設定メニュー
	録画中	一時停止中			
OKボタン	短押し：録画を停止します。	短押し：録画を開始します。	短押し：被写体を撮影します。	短押し：録画ファイルを再生します。	短押し：選択した項目の決定をします。
POWERボタン	短押し：LCD表示をオン／オフします。 長押し：電源を切れます。				
UPボタン	-	-	-	短押し：前のファイルに移動します。	短押し：上の項目に移動したり、値を増加させます。
DOWNボタン	短押し：音声録音のON/OFFを切り替えます。	短押し：音声録音のON/OFFを切り替えます。	-	短押し：次のファイルに移動します。	短押し：下の項目に移動したり、値を減少させます。
M/MODEボタン	長押し：現在録画している映像を保護します。	短押し：設定メニューを開きます。 長押し：静止画モードに切り替えます。	短押し：設定メニューを開きます。 長押し：再生モードに切り替えます。	短押し：設定メニューを開きます。 長押し：動画モードに切り替えます。	長押し：動画モードに切り替わります。

# 本体仕様／アフターサービス アフターサービス

## 保証について

本製品の保証期間はお買い上げ後1年間です。

保証期間中は保証規定に従って修理させていただきます。

保証期間外でも修理により性能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。  
(保証対象は本体のみとなります。付属品は保証対象外となります。)

## 修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、エンプレイス・デジタルサポートセンターにご連絡ください。

- アフターサービス及び製品に関するお問い合わせは  
「エンプレイス・デジタルサポートセンター」までお願いします。

**0570-005-051**

平日 午前10時から午後5時まで  
(土日祝祭日、当社の休日を除く)

休日前後は電話がつながりにくい場合があります。

その際は時間をおいてからおかげ直しいただきますようお願い致します。

アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、  
保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。

販売元：株式会社エンプレイス

# 保証書

このたびは、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

型 番	NDR-167M
ご 購 入 日	年 月 日より1年間

お 客 様	お名前	様
	〒	
	お電話番号	

販 売 店	
-------------	--

## 保証規定

### 1. 保証期間

本製品の保証期間は製品のご購入から1年間です。保証期間内であれば製品の修理を無料で行います。保証を受ける場合は購入日時を証明できる(レシート等)と一緒に本保証書を表示ください。これらの書類の呈示が無い場合は全て有償修理となります。

### 2. 保証対象は本体のみとなります。付属品は保証対象外となります。また業務等ご利用の場合は保証対象外です。

### 3. 保証の除外事項

下記のような場合は保証期間内であってもお客様のご負担の有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載されている使用方法・注意事項に反した使用方法によって生じた事故・損害。
- お買い上げ以降の運送・落下・振動などによる不適切な取扱によって生じた事故・損害。
- お買い上げ後のお客様による分解・修理・改造などに起因する事故・損害。
- 天災(火災・水害含む)など不足の天変地異などの結果生じた事故・損害。
- 消耗品の修理・交換費用。
- 本保証書および購入証明書類のご呈示が無い場合。
- 出張修理に関する費用。
- 業務用(店頭や法人でのご利用)の場合は、保証期間内であっても有償となります。ご注意ください。

### 4. 製品の異常などご使用により生じた直接的・間接的な障害についてはいかなる場合でも弊社は一切の責任を負わないものとします。

### 5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 (This warranty valid only JAPAN)

### 6. 本保証書は本書に明記された期間・条件のもとで無償保証を保証するためのものです。これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社エンプレイス